



愛和小学校 地域学校協働本部

1

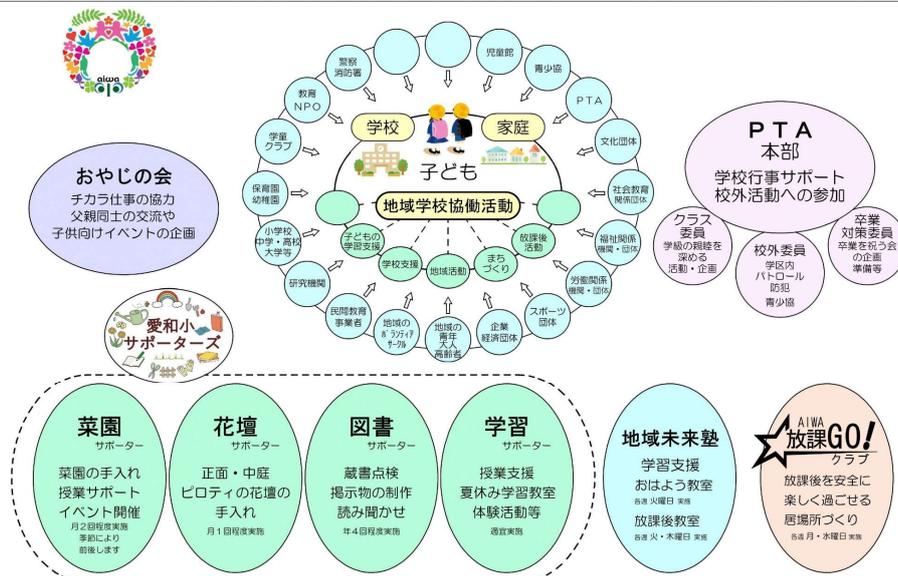
愛和小学校 地域学校協働本部の活動紹介をさせていただきます
よろしくお願ひします。

愛和小学校の地域学校協働活動について

学校運営協議会制度

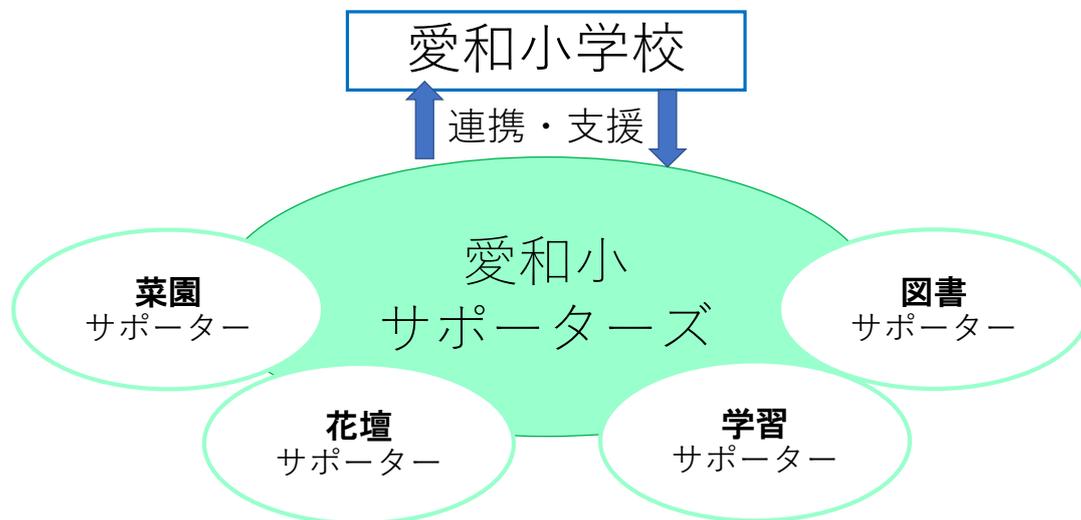
愛和小コミュニティ・スクール

2024年1月現在



愛和小学校の地域学校協働本部は
地域未来塾からスタートし
本日、紹介をするボランティアのグループ、愛和小サポーターズは
今年度、ボランティアグループとして発足
学校と地域の方々と手を取りあい、活動を進めています。

地域学校協働本部の体制



3

現在、愛和小サポーターズは
菜園
花壇
学習
図書
以上4つのサポーターで活動しています。

サポーターズの特徴



- ・サポーター全体を統括するもの、各サポーターにリーダー、担当教員が配置されており、学校との連携がとりやすい体制
- ・年3回 地域学校協働本部定例会を開催し、学校とサポーターズ、地域の方にも参加をいただき 意見交換、情報共有
- ・学校・保護者・地域の声を聞きながら、サポーターを増やしていく予定
- ・「らぼーる通信」という愛和小サポーターズ便りを年3回発行、活動の紹介や参加者の募集（学校HP・地域学校協働活動欄へ掲載）

4

サポーターズ立ち上げに際しては、わたくし推進員、統括サポーターにはそれぞれにリーダーを設け、グループ一体で立ち上げをすることが出来ました

学校側では、副校長先生を統括に、各サポーターには、担当教員を配置していただき

相談もしやすいため、学校との連携がとりやすい体制が整えられています

現在は、4つのサポーターですが、今後も学校や保護者、地域の方々の意見を聞きながら、増やしていければと考えています。

活動の紹介

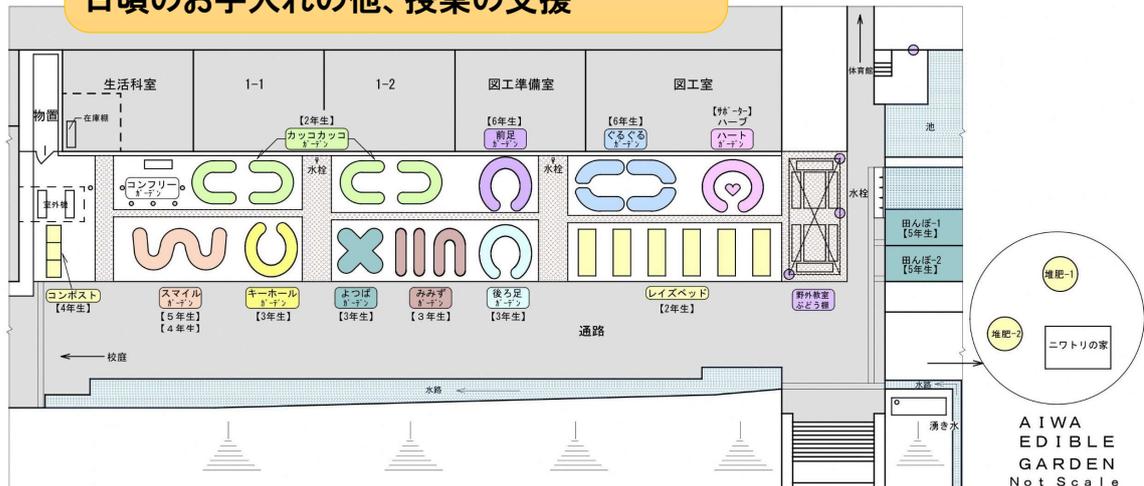


5

それでは、各サポーターズの活動を紹介させていただきます。

菜園サポーター

校舎南側にあるAIWAガーデンで各学年の授業で活用する野菜やお花等を育てる日頃のお手入れの他、授業の支援



ひとつめ、菜園サポーターです

2014年、愛和小に導入された「エディブル」という食育活動のお手伝いに始まり、現在の菜園サポーターに至っています

教員に加えて、保護者、地域から、ガーデンティーチャーが存在しており

どの学年も、見て・聞いて・香りを嗅ぎ・手の感触と・舌で味わう

【五感】をフルに使い、自ら考えて行動を起こせるように環境作りのお手伝いをしています

★活動は、主に校舎の南側にある愛和ガーデンで各学年の授業で活用できる野菜やお花等を育てたり日頃のお手入れや、授業の支援を行っています。

予備

ガーデンでは、毎日、日水やりをしなくても自然の力で育てる『草マルチ』を導入しています。

「食べられる校庭」

【1年生】
『げんきにそだて
わたしたちのはな』
あさがおの種まき



【2年生】
『大きくそだて
わたしのやさい』
夏野菜とサツマイモ
苗植えから収穫と調理



7

ここから各学年ごとの活動紹介になります
各学年には、授業の単元名があります

1年生は、げんきにそだてわたしたちのはな
写真は、あさがおの種まきと
★泥で作るマッドパイです

★2年生は、夏野菜、子供たちが育てたい野菜6種類とさつまいもを
苗植え、観察、最後は収穫をして調理して食べています

現在、1年生は、土に触れること、食べることはありませんが
2年生のさつまいもを1年生の活動にできないか学校と相談中です。

【3年生】

『すがたをかえる大豆』

種まき・枝豆、大豆の収穫
きなこ作り・豆腐作り



8

3年生、すがたをかえる大豆
1粒の種から、一粒万倍にもなることをなどを学び
枝豆の時と大豆になった時とどちらも収穫、調理をして食べます。

【4年生】

『循環』 愛和の森を調査



9

4年生は、循環
愛和の森には、湧き水があり、斜面があります
植物が土に根付き、虫が育ちます

持続可能な森にするため、人が協働をするためには
何が大切で、何が必要なのかなどを話し合い、自分たちでできることを実践し
ていきます。

【5年生】
『ライスプロジェクト』



田おこし



代掻き

10

5年生 ライスプロジェクト
5月に、田おこし、
★代掻きを行います

きちんと田が出来上がらないと稲の育ちに影響するため
保護者、地域の方々の協力をいただき
授業の後、数回追加で作業を行います。

【5年生】
『ライスプロジェクト』



田植え



稲刈り

11

田植えは、パルシステムさんの出前授業が入ります

★秋の収穫を迎えるまでの間は、草取り、防虫ネットを張って稲を守ります

★10月に入り、穂が垂れたら稲刈りを行い、3階の廊下ではざがけをします。

予備

稲の花は夏の早朝の一時しか咲きませんが、夏休み中の時期になる為子供たちが見ることが難しい状況です。

【5年生】
『ライスプロジェクト』



脱穀・籾摺り

しめ縄作り

炊飯

12

次は、だっこくともみすりです。

★地域の方から、農機具、せんばこきやとうみなどを借りて、作業の体験します

★お米をとった後のワラは、年末にしめ縄を作り、お家へ持ち帰ってもらいます

★最後は、炊飯、おにぎりなどにさせていただきます

田植えの授業は、長年に渡り、お手伝いを通して授業に携わった菜園サポーターが

一連を通して企画し、取り入れていただいた企画になっています。

【6年生】
『じゃがいもラボ』



種芋の植付・収穫・調理

13

6年生のじゃがいもラボ
4種類のじゃがいもを植付、じゃがいものルーツを調べたり観察を重ね、最後は食べ比べをします
1年生から6年生まで、食を通して、大切なこと、子供たちの成長を見守ります。

予備
ジャガイモの品種は世界で約2000種類あります。
授業に出て初めて聞いたときには驚きました。

花壇サポーター

正面・中庭・ピロティにある花壇のお手入れを行うほか
校内美化委員の緑の活動のお手伝い



14

2つ目は、花壇サポーターです

正面・中庭・ピロティにある花壇のお手入れを行うほか
校内美化委員の緑の活動のお手伝いも行っています。



- ★正面玄関わきの花壇の画像になります
春は、卒業式・入学式で体育館を飾ったベゴニアをメインに
- ★夏は、この季節の顔、ヒマワリをメインに配置
- ★秋は、学校長おすすめのコスモスと愛和で毎年植えるコトンの苗を植えました
- ★冬はシクラメン、この時期に開催される学習発表会の時には、日頃の活動をパネルを使ってアピールしました

これらは、昨年度までは、PTAのボランティア活動でした
 四季折々の、学習にも登場する花を取り入れ、作業しやすいように小道をもうけるなど、新しく庭をデザインしました
 子供たちや訪問者を迎えるべく、季節の花を絶やさないと心がけています。

学習サポーター

夏休み学習教室



【2年生】
町たんけん



16

3つ目は、学習サポーターです。

夏休みに学習教室を行いました。

保護者、地域の方々、中には愛和小卒業の大学生、学校から募集した大学生の方々の協力をいただき

8月の夏休みの終わりに、2日間、休み明けの登校がスムーズに行えるよう低学年と高学年と時間を分けて実施しました。

★2年生の町たんけんでは

愛和小学校の周りにある地域のお店などを散策する際の見守り隊として活動を行いました。

★セブンイレブン、郵便局、マツモトキヨシ、ケーズデンキ、愛宕児童館、みさと保育所、大谷幼稚園

読売センター、金子園

子供たちが各場所に分かれ、店内を見学させてもらったり、インタビューをしたりしていました。

図書サポーター

蔵書点検

年に一度の
大掃除と
図書の点検作業



17

4つ目、図書サポーターです。

昨年度までは、PTAのボランティア活動の一部だった活動を引き受けています

年に一度の蔵書点検では、お掃除とバーコードによる点検作業になります
たくさんの保護者の方々のご協力により、今年は2日間で作業を完了できました。

図書サポーター



季節の飾り
付け作り
学校にある
廃材を使う



18

もうひとつは

季節の飾りを学校の廃材を使って作り、図書室の中や廊下の壁に飾りました

★夏休み前には、夏と秋の飾り

七夕、ひまわりやすいかのガーランド作り

★12月に入り、冬の飾り

クリスマスツリーや雪の結晶のガーランド、お正月飾りなどをつくりました

2月には、春の飾り作りを予定しています

今後は、地域のボランティアの方と繋がり、読み聞かせを行っていきたいと計画しています

以上4つのグループ紹介になります

次に、地域未来塾についてです。

地域未来塾

「おはよう教室」
児童たちへの学習支援の一助
授業開始前の朝の時間
火曜日(7:45~8:15)

「放課後学習教室」
放課後の時間を利用
基礎学力の定着・向上を図る
火曜日・木曜日(15:15~16:00)

※2教室に児童を分散して実勢

	おはよう教室	放課後学習教室
内容	宿題の再チェック 東京ベーシックドリル(算数)	宿題への取組 東京ベーシックドリル(算数)を使用して授業で学習したことの復習
対象	2~6年生 後期は1年生まで拡大	3~6年生
指導者	元教員・大学生 ・地域住民	元教員・大学生 ・地域住民

愛和小学校では、自由参加としています。
 児童たちへの学習支援の一助として、授業開始前の朝の時間を利用した「おはよう教室」と

放課後の時間を利用して基礎学力の定着・向上を図る「放課後学習教室」で構成されています。

学習環境を整えるために2教室に分散して実施しています

今後も、学力の向上を目指して進めてまいります

続きまして、この活動をするなかで感じていることをお伝えします

活動のやりがい・楽しいこと

ポイントは5つ

- 共に学べる
- エネルギーをもらえる
- 自身が問いを立て、自分で答えを探す姿
- 見守る
- 育てあう環境がもてる

20

活動のやりがいや楽しいこととしては

★子供たちと

共に学びの時間を共有できることです
思いもよらない回答がでて驚いたり

★何といても

子供たちからでるワクワクを感じ、エネルギーを貰っています

★そして子ども

自身が問いを立て、自分で答えを探す姿に感動をします

★それを見守ることが出来ること

★そんな環境作りのお手伝いができることに感謝しています

地域で見守り、育て合う環境が増えていくことに広がりを感じています。

予備

※具体例

課題に感じていること

ポイントは4つ

- 活動の継続
- 認知度
- 活動の具体化・広がり
- PTAやおやじの会との連携

21

課題に感じていることは

★活動の継続です。

参加者がもっと増えることで、無理のない、安定した活動になることを願っています

★ここは、保護者をはじめ、地域の方々の認知度をあげることだと感じています

活動への理解、共感を得られることで、こんなことが出来る、一緒にやりたいが増えていくことを願っています

★そのためには、今よりも活動をもっと具体化していくことが必要で

現在の資金では限りがあるため、枠を広げる策を打ち出していきたいとも思っています

★同じ愛和小コミュニティ・スクールの一員として、PTAやおやじの会との連携

お互いが協力をしあえる間柄、相談、率直な意見交換ができるようにしていきたいと思っています。

取り組みについて

現在、取り組んでいること

- 学用品のゆずりあい活動

今後取り組みたいこと

- 活動の規模と範囲を広げる
- エリアでの小・中学校連携
- 多摩第二小

ニコニコプロジェクトの連携

22

現在、新たに取り組んでいることは

★学用品の譲り合い活動です

昨年末、保護者向けにアンケートを取りました

譲ってほしいもの、譲れるものを伺い、先生のご意見も聞きながら

来月の愛和フェスティバル時の配布に向けて回収をすすめているところですよ

★今後、取り組みたいこととしては

★1

活動の運営をもっと豊かにできるように、バザーなどを行いたいと思っています

★2

エリアでの小・中学校連携です

同じ地域で活動をしています

互いに情報交換を行い、地域全体で協働しあえるようにしていきたいなと思います

★3

多摩第二小学校で取り組んでいる、ニコニコプロジェクトの連携です
昨年末に二小の推進さんと繋がり
3.11被災したひまわりの種を繋ぐ、笑顔も繋ぐ、命の大切さを常に
感じてもらえる活動
地域へも広げよう！とお話をいただいています。

保護者、地域のみなさま



『らぼーる(橋をかける)+虹』 子どもたちを見守るすべての人の橋渡しに!
十人十色、いろいろな考え、知恵が集まると楽しいことがきっと起こる! 雨が降っても必ず晴れる! の想い

発行時期：3回/年

公開方法：学校HP

https://schit.net/tama/esaiwa/page_20230719113716

活動の周知や参加者の募集



[愛和小の様子 - 多摩市立愛和小学校 \(schit.net\)](https://schit.net)

日々の様子は、学校長、副校長先生より発信



23

最後に、愛和小サポーターズ通信について

らぼーる通信と名付けたお便りを、年3回の予定で発行をしています

らぼーる通信には、十人十色、いろいろな考え、知恵が集まると楽しいことが
きっと起こる!

雨が降っても必ず晴れる! の思いを込めて「らぼーる通信」とつけました

主に、活動の内容と報告、ボランティアさんの募集を行っています

URLとQRコードを載せましたので、お時間の取れる時に、ぜひ、ご覧ください

らぼーるのロゴのデザインは
わが校、学校運営協議会の会長でもあるグラフィックデザイナーの妹尾浩也さん
にご協力をしていただきました。



24

以上でご報告を終わります
すべてをお伝えしたいという思いから、長くなってしまいましたが
最後までご視聴をありがとうございました